

～ 会派の活動を報告します ～

古河市議会では会派制をとっています。会派とは議会内に結成された政治信条を同じくする議員の同志的集合体をいい、政策立案、政策決定および政策提言に関し、必要に応じて会派内で調整を行い、合意形成に努めます。古河市では3名以上の構成を必要とし、現在5つの会派があります。

真 政 会

真政会では、11月9日・10日の2日間、那覇市で開催された「第79回全国都市問題会議」に参加した。全国から市長や議員等2200名を超える参加者のもと、主催者の挨拶に続き、東京大学史料編纂所の山本教授から「多様性のある江戸時代の都市」と題し基調講演があった。また、開催市の城間那覇市長からは

「ひと つなぐ まち」～新しい風をつかむまちづくり～と題して主報告が行われ、理論と実際の両面から都市問題、地方自治について討議がなされた。

都市の魅力を生み出しているのは、大きくは「経済的魅力」「生活的魅力」「文化的魅力」「社会的魅力」の4つに分けることができ、地域コミュニティの衰退が危惧されている今日“ひとのつながり”の力をいかに高め都市の魅力創出につなげられるか

が問われる会議となった。本格的な超高齢・人口減少社会が進展する中、真政会は、課題解決に向けて、これからも積極果敢に取り組んでいきたい。



黒川 輝男 鈴木 隆
園部 増治 赤坂 育男

古河市公明党

古河市公明党は昨年11月、110項目の「予算要望書」を針谷市長に提出しました。この要望書は新年度予算の編成に当たり、予算に組み入れていただきたい事業を「予算要望書」として提出するものです。市民生活の安定と向上を目指し、日頃の議員活動の中で市民の皆さまからいただいたご意見やご要望を

形にすることを目的に毎年提出し、各関係部署からは各項目に対し回答をいただいております。

また、12月には健康づくり課が所管する「産前・産後サポート事業」について、事業の実施状況を中心に意見交換会を行いました。この事業は、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを目的に、妊娠初期から出産後までのさまざまな悩みに対して、サポートを提供する事業です。

古河市公明党は、今後もより充実した事業となるよう、取り組んでまいります。



要望書の提出

渡辺 松男 高橋 秀彰
佐藤 稔 靄見久美子